



ちば市議会だより

■発行／千葉市議会 ■編集／千葉市議会広報委員会
■電話／043-245-5472 ■FAX／043-245-5565

■住所／〒260-8722 千葉市中央区千葉港1-1
■ホームページ／<https://www.city.chiba.jp/shigikai/top.html>

令和8年(2026年) **2月1日** No.131

新しい取り組み

今回の議会 | 第1回定例会(2月) | 第2回定例会(6月) | 第3回定例会(9月) | 第4回定例会(12月)

議員による政策立案の仕組みを作りました！

政策立案フロー（仕組み）

① 政策検討

議員（会派）からの問題提起

議員間の討議

担当部局との意見交換

条例制定の方針決定



議員（会派）から政策の提案がされると、超党派の議員で課題や改善策の調査・研究を行います。また、担当部局からの説明を受けたうえで、千葉市での条例制定の必要性を検討します。

② 政策立案

勉強会や議員間の討議

条例案の作成

市民意見募集

条例案の修正・確定



市民意見募集
担当部局との勉強会や議員間討議により条例案を作成し、条例案に対する市民意見募集を行います。市民からの意見を受けて、条例案の修正を検討し、議会に提出する条例案を確定します。

③ 政策決定

議案（発議）を議会に提出

委員会審査

採決（条例成立）



条例案を議案として提出し、委員会での審査と本会議での採決を経て、条例が成立します。

議会の政策立案機能を強化するため、議会機能向上委員会において、政策立案の新体制となる政策調整会議と、より具体的な実務を担う政策調整プロジェクトチーム（PT）が設置されました。左のフロー図のとおり、議員や会派から出た地域課題や社会的な問題の解決に向けて、条例制定の協議を進めていきます。

氏名	会派	議会機能向上委員会	政策調整会議	政策調整PT
松坂 吉則	自由民主党	委員長		
川合 隆史	立憲民主・無所属	副委員長		
前田 健一郎	自由民主党	○		
伊藤 隆広	自由民主党	○	座長	
阿部 智	自由民主党		○	リーダー
須藤 博文	自由民主党	○		○
岳田 雄亮	自由民主党		○	
田畑 直子	立憲民主・無所属	○	○	
亀井 琢磨	立憲民主・無所属	○	○	○
森山 和博	公明党	○	○	
吉川 英二	公明党	○	○	○
中村 公江	日本共産党	○	○	
花澤 洋平	日本共産党	○	○	○

数字で見る 千葉市議会

市議会議員の任期

4年

議員の任期は、地方自治法で4年と定められています。現在の千葉市議会議員全50名の任期は、令和9年4月30日までとなっています。

議決した議案の数（令和6年中）

158件

予算・決算に関する議案、条例の制定・改廃議案などについて、議員が賛成・反対の意思表示を行い、議会の意思を最終的に決定しています。

本会議の傍聴者数（令和6年中）

1,065人

傍聴席は92席あり、字幕表示モニターや、補聴器などに直接マイク音声を伝えるヒアリングループを設置しています。本会議前の議場コンサートは抽選倍率が3倍になることもあります。

令和8(2026)年千葉市議会議場コンサート

入場無料

千葉市消防音楽隊による議場コンサートを開催します。

日時 2月18日(水)11:00～12:00

場所 千葉市議会（市役所低層棟6階）

定員 92人(申込者多数の場合は抽選)※抽選結果は当選者のみ、2月12日(木)頃までに郵送

申込 【事前申込制】2月4日(水)までに☎event@callcenter-chibacity.jp

または☎043-248-4894で市役所コールセンターへお申し込みください。



コンサートの詳細

申し込み時の記載事項

①申込人数（3人まで。車いすの方や乳幼児をお連れの方は併せて記載してください。）

②代表者の氏名・フリガナ ③郵便番号 ④住所 ⑤電話番号

☎市役所コールセンター ☎043-245-4894 ☎043-248-4894



第4回定例会を開催

～市政全般をチェック～

自由民主党千葉市議会議員団

伊藤 隆広



代表質問
(録画放映)

「事務事業の見える化」の検討状況と今後の予定は

問 厳しさを増す財政状況や今後の人口減少などを考慮し、選択と集中の観点から事業見直しが重要と考え、事務事業に対する行政評価の実施と公表を求めてきた。「事務事業の見える化」について、現在の検討状況と今後の予定を伺う。

答 現在、事務事業の全体像や各事業の概要を把握するため、効率的な実施手法の検討を進めている。その一環として、過去に実施していた事務事業評価と同等の単位である、財務会計システム上で管理する約1,700事業を対象とすることを想定し、課題の整理などを行っている。今後は、課題への対応策を整理した上で、事務負担の軽減に配慮しつつ、令和8年度の実施に向けて準備を進めていく。

大規模災害を想定した事前復興の取り組みは

問 事前復興の視点で、災害発生後の復興と強靱化を目指し、平時からの準備を着実に進めることが必要と考える。令和6年能登半島地震の復興状況を踏まえ、大規模災害を想定した事前復興について、取り組みの必要性と今後の取り組みを伺う。

答 大規模災害からの復興については、平時から必要な検討を進めておくことで、被災後の速やかな復旧・復興が期待できるため、事前復興の取り組みの必要性は高いと考えている。今後は、被害想定調査の結果を踏まえ、大規模災害からの復興に向けた基本的な考え方をはじめ、目標や課題、対応方針などについて検討し、速やかな復興のための準備を進めていく。



令和6年能登半島地震に伴う大規模火災によるまちの被害

市長に問う

－代表質問から－

12月3日・4日の2日にわたり、市政運営について各会派を代表して4人の議員が質問を行いました。その一部をご紹介します（詳しくは市議会ホームページの「議会中継（録画放映）」をご覧ください）。



地域イベントへの出展の様子

会派等

●議員定数 50人（令和8年1月7日現在）

◆自由民主党千葉市議会議員団 17人 ◆立憲民主・無所属千葉市議会議員団 11人 ◆公明党千葉市議会議員団 8人
◆日本共産党千葉市議会議員団 7人 ◆日本維新の会ちば 3人 ◆無所属 4人

立憲民主・無所属千葉市議会議員団

麻生 紀雄



代表質問
(録画放映)

福祉まるごとサポートセンター開設から2年間の評価は

問 福祉に関するさまざまな困りごとを受け止めて支援する同センターの評価を伺う。

答 相談対応を通じ、複数の生活上の課題を抱える事例や制度の狭間で相談先が不明な事例などの困難ケースが顕在化した。この対応に向け、同センターが複数の相談支援機関の役割分担などを調整したことで、機関同士の連携が進展したと考える。また、行政内部の調整が難航する際には、同センターを中心に庁内調整している。これらの取り組みにより、相談者の課題解決や多くの機関がつながる体制整備に貢献したことを評価する。

市役所における生成AIを活用した業務効率化の状況は

問 行政サービス維持、地域社会の持続可能性の確保に向け、生成AIは極めて重要な役割を果たすことが期待される。市役所でも業務改善のため、活用すべきと考えるが、活用状況を伺う。

答 活用推進のため、ガイドラインを策定し、条件付きで業務での生成AI利用を可能とした。職員アンケートでは、利用者の約9割が負担軽減につながったと回答し、文書要約やマクロ作成などに利用しており、業務効率化に一定の効果があると考ええる。さらなる活用のため、セキュリティの担保や他団体の動向などを踏まえ検討していく。

公明党千葉市議会議員団

酒井 伸二



代表質問
(録画放映)

全国的に休職者が増加する中、本市の教職員のメンタルヘルス対策は

問 教職員のメンタルヘルス対策のこれまでの取り組みとその効果、今後について伺う。

答 保健師による復職支援、学校管理職へのラインケア研修のほか、オンラインのセルフチェックや相談などの対策を進めた結果、本市の休職者数には増加傾向はみられず、一定の効果が得られたと考えている。学校現場からは、これらの取り組みに強い期待が寄せられており、今後も、教職員が安心して働き続けられる環境づくりに向け、より効果的に持続可能な方法の検討を進めていく。

地域包括ケアシステムの中核を担うあんしんケアセンターの現状や今後は

問 目標年次を迎えた今、現状と課題をどのように捉え、今後どのように取り組んでいくか。

答 住み慣れた地域で人生の最期まで暮らせるよう、さまざまな相談や介護予防ケアマネジメントなどを行い、地域の居場所や見守り活動など生活を支える仕組みづくりを進めてきた。課題は、高齢者の増加による業務の増大や、複合的な課題を抱えた方への対応などがある。今後、業務量や質に見合う職員確保や他の相談機関と連携した支援に努めるなど、センターの機能を強化していく。



緑区で社会実験中のデマンドタクシー

デマンドタクシー^{※1}を全市に広げるための社会実験実施を求めるが、見解は

問 バス路線廃止の代替として緑区で社会実験をしている。外出によって認知症抑制、市税還流など多大な効果があるため、全市的な運行を求めるが、市は他の交通事業者との競合があり、実施困難としている。利用者を75歳以上とするなどで競合は少なくなると考えるが、本市の見解を伺う。

答 路線バスやタクシーなどは多くの高齢者が利用しており、年齢を制限しても、これらの交通事業者との競合が懸念されるため、全市的なデマンドタクシーの運行実施は困難と考える。

国の交付金を活用し、速やかな物価高騰対策の実施を求めるが、本市の見解は

問 市民生活、医療機関などを支えるため、①全世帯向けのお米券の配布、②医療機関・診療所・介護事業所などへの事業継続支援、③中小企業者への物価高騰支援金の交付または賃上げの支援を行うことを要望するが、本市の見解を伺う。

答 国の交付金拡充を受け、これまでの本市の市民・事業者向け支援や国が推奨する食料品物価高騰支援なども踏まえ、早期実施に向け対応する。また、医療機関などへの国の経営改善支援の動向などを注視し、適切に対応する。

常任委員会

12月1日に開催した各常任委員会では、補正予算・条例議案などを詳細に審査しました。
質疑の一部をご紹介します。



常任委員会
(録画放映)

委員会	所管事項
総務	危機管理、防災、総合計画、行政改革、財政など
保健消防	保健医療、高齢者・障害者の福祉、救急、消防、病院など
環境経済	市民協働、文化・スポーツ振興、環境保全、ごみ、経済振興、農業など
教育未来	子どもの福祉、子育て、教育、生涯学習など
都市建設	まちづくり、公園、住宅、道路、上下水道など

総務委員会

議案5件
陳情1件

宝くじ収益金の使い道と販売促進策は

問 宝くじ収益金の使い道と、販売促進策、キャンペーン依存症対策について伺う。

答 宝くじ収益金は公共事業推進のための貴重な自主財源であり、令和6年度は主に災害対策や芸術文化振興などの事業に活用したところである。販売促進策では、宝くじの全国団体が若年層向けのCMやSNS広報、ネット販売などを実施しており、本市も市政だよりやラジオなどで市内での購入を呼びかけている。また、依存症対策としては、全国団体がコールセンターへの相談員設置などを行っているほか、本市も収益金の使途の周知により、射幸心ではなく公共心に呼びかける取り組みを実施している。



保健消防委員会

議案7件
陳情1件

(仮称) 幕張海浜病院の整備工期延伸に伴う影響は

問 工期の延伸により、開院までの準備期間が1カ月短くなるが、影響と準備の進め方は。

答 開院準備は一定の余裕をもったスケジュールを組んでいたため、工期が延伸した後も重要工程には影響がなく、予定通り作業を進められる体制を確保している。設置調整に時間を要する大型医療機器から順次搬入するとともに、電子カルテなどのシステムの着実な移行・環境整備のほか、患者搬送など病院移転も十分なシミュレーション訓練やリハーサルを実施するなど、適切なスケジュール管理を行い、予定通り令和8年秋に開院できるよう万全の体制で準備を進めていく。



環境経済委員会

議案24件

千葉ポートタワーの指定管理者の評価と今後は

問 現指定管理者の評価と、それを踏まえ、次期指定管理者に期待する取り組みを伺う。

答 現在の指定管理者は、本市設定の成果指標である有料来館者数と満足度が目標値を上回っている点を評価しているが、飲食や催事事業などの自主事業の収支の赤字が続いており、改善を求めてきた。令和8年4月からの指定管理者は3者の共同事業体で、構成員には飲食事業やイベント開催などの実績があることから、その強みを生かした管理運営により集客を図るとともに、千葉みなとエリア内の旅客船さん橋やポートパーク、県立美術館と連携し、にぎわいを創出することを期待する。



教育未来委員会

議案13件 請願1件
陳情 2件

子ども家庭ソーシャルワーカー^{※2}へ期待する効果は

問 乳児院などの長や児童指導員などの任用要件に、子ども家庭ソーシャルワーカーの有資格者を追加する背景と、期待する効果を伺う。

答 子ども家庭ソーシャルワーカーは、子どもと家庭を取り巻く環境が複雑化・深刻化している中、子ども家庭福祉の実務者の専門性の向上を図るため新設された認定資格である。期待する効果としては「子どもの権利擁護」、「児童虐待の理解」、「社会擁護と自立支援」といった多岐にわたる研修の受講など、子どもや家庭に関する専門的なカリキュラムを修了した者を配置することで、より適切な支援につなげることができると考えている。



都市建設委員会

議案6件
陳情1件

令和8年4月に市営水道料金を引き上げる理由は

問 市営水道の料金改定理由と、施設の老朽化などへの対策について伺う。

答 市営水道は、市民負担の公平性を保つため、県営水道と同一料金としているが、料金収入だけでは費用を賄えず、一般会計からの繰入金で補っている。令和8年4月からの県営水道の料金改定に伴い、県営水道からの水の購入価格が値上げされ、収支の赤字や資金不足の拡大が見込まれるため、市営水道も同一料金に改定する。現在進めている水道事業中長期経営計画で、持続可能な水の供給体制確保を目指し、管路の老朽化対策や施設の耐震化対策のほか、料金改定を織り込んだ形で検討する。



大木戸浄水場

用語解説

※1 デマンドタクシー

主に路線バスの廃止や減便により公共交通不便地域となったエリアで、移動手段を確保するため導入される事前予約制の乗合タクシー

※2 子ども家庭ソーシャルワーカー

虐待を受けた児童やその保護者などに対する相談および必要な指導などを通じて的確な支援を実施できる十分な知識や技術を有する者

一般質問の内容はホームページをご覧ください

12月5日～11日の5日間にわたり、市政に関するさまざまな質問を行う一般質問を、33人の議員が行いました。その様子は市議会ホームページの議会中継（録画放映）をご覧ください。

このほか、ホームページには代表質問の様子や可決した意見書の全文も掲載しています。関連ページ（議会中継等）へのリンク集から、ぜひご覧ください。

千葉市議会 令和7年第4回定例会リンク集



令和7年第4回
定例会リンク集

議案の議決結果・会派別賛否状況			議決結果	会派名								
				自由民主党	立憲民主党 無所属	公明党	日本共産党	日本維新の会 ちば	無所属			
議案名									黒澤議員	大平議員	蛭田議員	櫻井(崇)議員
市長提出議案	令和7年度補正予算	一般会計補正予算（第3号、第4号）／介護保険事業特別会計補正予算（第2号）／母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計補正予算（第1号）／公債管理特別会計補正予算（第1号）／病院事業会計補正予算（第2号）／水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	条例	【条例の一部改正】 職員の給与に関する条例等	原案可決	○	○	○	×	×	○	○	○	○
		【条例の一部改正】 千葉地域農林業センター設置管理条例／農業者健康増進施設設置管理条例／都市公園条例／水道給水条例	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
		【条例の一部改正】 児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例及び一時保護施設の設備及び運営に関する基準を定める条例／家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等／幼保連携型認定こども園の学級の編制、職員、設備及び運営に関する基準を定める条例等／教育職員の給与等の特別措置に関する条例等／市立特別支援学校設置条例／公民館設置管理条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	その他	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少、千葉県市町村総合事務組合の共同処理する事務の一部廃止及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部改正に関する協議／当せん金付証票の発売額	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		【指定管理者の指定】 中央いきいきプラザほか14施設／大宮学園／桜木園／療育センター／中央コミュニティセンター松波分室／蘇我コミュニティセンター／畑コミュニティセンター／幕張コミュニティセンター／穴川コミュニティセンター／長沼コミュニティセンター／都賀コミュニティセンター／鎌取コミュニティセンター／高洲コミュニティセンター／真砂コミュニティセンター／土気あすみが丘プラザ／市民会館ほか1施設／若葉文化ホールほか2施設／大宮スポーツ広場／宮崎スポーツ広場／幕張西スポーツ広場／ポートアリーナ／こてはし温水プール／高洲スポーツセンターほか34施設／ポートタワー／生涯学習センター／花園公民館ほか46施設／都市緑化植物園	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		【指定管理者の指定】 マリンスタジアム ※不在議員1名	原案可決	○	○※	○	○	○	×	○	○	○
		【議決事件の一部変更】 下田最終処分場浸出水処理施設建設工事に係る工事請負契約／市立稲毛国際中等教育学校大規模改造工事（その2）に係る工事請負契約／幕張新都心若葉住宅地区小学校（仮称）新築工事に係る工事請負契約／幕張新都心若葉住宅地区小学校（仮称）新築電気設備工事に係る工事請負契約	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		人権擁護委員の推薦（2件）	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案	条例	市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	×	×	○	×	○	×
	意見書	テレビ受信機能付きカーナビ搭載の公用車におけるNHK受信料の全額免除制度の創設を求める意見書／私立幼稚園教諭の処遇改善を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		産後ケアの拡充を求める意見書	原案可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○

可決した主な議案

補正予算：一般会計・特別会計に77億9,258万円を追加

補正予算の主なものは、次のとおりです。

- 入所児童数の増などにより不足する民間保育園等運営費を追加
19億966万円
- 児童手当支給対象世帯に対し、「物価高対応子育て応援手当」を支給するための費用を追加
30億4,080万円

都市公園条例の一部を改正

営利活動を目的として公園を使用する場合などの都市公園使用料について、物価高騰など社会情勢の変化を踏まえ、料金を改定する。

また、公園内におけるキッチンカーなどの営業について、新たに占用料の区分を設ける。

櫻井崇議員に対する辞職勧告決議後の対応について

令和6年9月17日に可決された櫻井崇議員への辞職勧告決議は、令和6年8月28日受理の請願第5号について、本来請願者が自署すべき請願者氏名を、櫻井崇議員が請願者の承諾なしに署名して提出したものであり、そのことを本人も認めたことから、「櫻井崇議員の行為は政治的・道義的責任は免れず、断じて許されるものではない」として、提出・可決されたものです。

櫻井崇議員は、辞職勧告決議後、「文書偽造の事実はなく、決議は明らかに不当で、多数派による圧力そのもの」との主張を議会レポート・SNSなどで繰り返しています。

この辞職勧告は、議会として、櫻井崇議員に対し、決議をしたものであり、事実に基づき可決されたものであります。今後も議会に対しこのような行為が確認された場合には、しかるべき対応をしていきたいと考えています。

櫻井崇議員に対する辞職勧告決議文は、市議会ホームページでご覧いただけます。



請願・陳情の結果

採 択

- 庁舎内における政党機関紙勧誘に伴う「心理的圧力」の調査結果を踏まえ、議員による勧誘禁止の確認と職員を心理的圧力から保護する為の措置を求める陳情

不採 択

- 千葉市の教育に関する請願
- 千葉市内の統廃合予定・見込みの小学校跡地を対象としたトライアル・サウンディングの実施についての陳情
- モノレールの延伸に関する陳情
- 小学校の校庭にバスケットゴールの設置を求める件についての陳情
- 国民健康保険料の減免および差押対応の改善についての陳情

令和8年第1回定例会は2月18日から3月17日まで開催する予定です

主な会議日程	
2/18[水]	本会議（開会）
2/26[木]・27[金]	本会議（代表質疑）
2/27[金]	予算審査特別委員会
3/ 2[月]～5[木]・11[水]	予算審査特別委員会（分科会）
3/ 6[金]・ 9[月]	常任委員会
3/10[火]～16[月]	本会議（一般質問）
3/16[月]	予算審査特別委員会
3/17[火]	本会議（委員長報告、討論、採決）

※会議日程は変更される場合があります。

※日程は2月13日(金)に開催される議会運営委員会で決定されます。

※第1回定例会で審査する請願・陳情の提出締め切りは市議会ホームページをご確認ください。[千葉市議会 請願・陳情](#)

千葉市議会
広報委員会

委員長：宇留間 又衛門 副委員長：渡辺 忍
委員：石川 美香／岳田 雄亮／山崎 真彦／柊澤 洋平／麻生 紀雄

問い合わせ
議会事務局調査課 ☎043(245)5472